

安全な給油を心掛けましょう

セルフ式のガソリンスタンドでは、給油が安全に行われるように安全装置を備えた専用の設備が使用されています。資格を持った従業員が給油作業を見守っていますが、給油の手順や設備などの扱いを誤ると、思わぬ事故が発生する恐れがあります。

注意事項や手順を守り、安全に給油しましょう。



給油前

- ▷白線などで示された、決められた位置に停車しましょう。
- ▷パーキングブレーキなどを作動させ、エンジンを停止しましょう。

給油時

- ▷体には静電気が帯電しています。この静電気の火花が給油口付近のガソリン蒸気に引火するおそれがあります。給油キャップを開ける前に静電気除去シートに触れ、静電気を除去しましょう。
- ▷過剰給油による燃料の吹きこぼれ防止のために給油ノズルを確実に差し込み、自動的に給油が止まったら、それ以上の給油はやめましょう。

注意事項

- ▷セルフ式に限らず、ガソリンスタンドでは決められた場所以外での火気の使用は厳禁です。喫煙などはもちろん、給油中に携帯電話などの電気機器は使用しないようにしましょう。
- ▷セルフスタンドでは、客がガソリンを携行缶などの容器に詰め替えることは禁止されています。必要なときは必ず従業員に依頼しましょう。

問 消防本部予防課 (☎ 543129)

特定外来植物防除にご協力を

特定外来植物とは、人間活動によって、他の地域から持ち込まれた生物(外来生物)のうち、地域の自然環境に大きな影響を与えたりするもので、「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」により指定された植物のことを言います。

特定外来植物の栽培や運搬などは原則禁止されており、違反した場合には罰則が科せられます。6月は特定外来植物防除月間です。外来生物被害予防3原則「入れない! 捨てない! 拡げない!」を心掛けましょう。

オオキンケイギク (多年草)

5～7月頃に黄色い花を咲かせ、花びらの先端は不規則に4～5つに分かれています。

草丈は50～70cm。葉は細長い楕円形で両面に毛があります。



アレチウリ (1年草)

8～10月頃に開花するツル性の植物で、長さは数～十数mになり、他の植物を覆い尽くします。葉は五角形で果実にはトゲがあります。



これらの特定外来植物は、繁殖力が非常に強く自然環境に影響を及ぼす可能性があります。庭などで見掛けましたら、抜き取りや刈り取りを行い、拡大防止にご協力ください。



問 環境課 (内線252)